

第257回 番組審議会

1. 日 時 平成28年11月15日（火）12:00～
2. 場 所 メトロポリタン盛岡NEW WING 3F「星雲 東の間」
3. 委 員 委員総数 9名
出席委員数 9名（欠席委員数 0名）

○ 出席委員（敬称略）

鈴木 厚人（委員長）
九萬原 敏巳（副委員長）
—以下50音順—
石田 征広
加藤 裕一
久慈 浩介
菅原 正二
升田 久美子
八木橋 伸之
役重 真喜子

○ 会社側出席者（7名）

藤澤 利憲 （代表取締役社長）
小原 忍 （取締役副社長）
藤原 銀司 （常務取締役）
工藤 浩 （取締役東京支社長）
高嶋 昇 （取締役営業編成局長）
菊地 十郎 （報道制作部長）
高橋 裕二 （報道制作部主任）

○ 事務局 佐々木 久仁子

4. 議題 『mit 報道特別番組 みんなの国体スペシャル
～希望郷で躍動した選手たち～』
平成28年10月30日（日）14:00～14:55

5. 議事概要

今回は、10月30日放送の「mit 報道特別番組 みんなの国体スペシャル～希望郷で躍動した選手たち～」を審議しました。議事の概要は以下の通りです。

●岩手めんこいテレビ報道制作部長 菊地プロデューサーからの説明

・岩手で46年ぶりに国体が開催されるということで、昨年早々国体取材チームを作った。そして4月からは「みんなニュース」月曜日のスポーツコーナーで「みんなの国体」というコーナーを立ち上げ、活躍が期待される選手や注目選手、あまり馴染みのない競技などをPRしブームアップを図ってきた。

・取材にあたっては、なるべく多くの競技を取材するため地元の民放4局で記者、カメラマンを出し合い共同取材を行った。本大会期間中は、ニュースの2/3以上を占める形で国体関連のニュースを放送した。今回の番組は、その集大成と位置づけている。

●岩手めんこいテレビ報道制作部主任 高橋ディレクターの説明

・今回の番組のテーマは「スポーツが成し得た心の復興」。東日本大震災後、被災地で初開催の国体ということで「スポーツが復興を後押しして多くの絆を強くしている、生きる希望になっている」ということを伝えたいと思い制作した。

・被災地で支援を受けて大学に通っているバレーボール選手、故郷を引っ越したことで罪悪感があるというカヌー選手。選手達がそれぞれずっと抱えていることに衝撃を受け、同じ思いをしている人たちに「そんなこと感じなくてもいいんだよ」または「感謝する気持ちを全国に届けたい」という役割を担ったと考えて制作にあたった。

●出席した委員からの意見

- ・全国の支援に感謝したい思いが映像から伝わり充実した爽やかに完成した番組だった。
- ・個別のエピソードも心に残るもので、特にセネガル出身のバスケット選手ニアン・ンディ・クンバさんからは多くの人が国体に関わっていることが象徴的に伝わってきた。
- ・国体を取り巻く地域の力、裏方こそが岩手らしさだったのかなという気がした。その裏方にさらにスポットが当たっても良かった。
- ・記録番組として充実した内容。国体を後世に伝えるという意味で良い番組だった。
- ・入賞者のテロップにわんこ兄弟のイラストが入っていたが、とても小さくて競技名が分らなかった。
- ・県外からきた人の岩手国体に対する印象、意見を入れると、身びいきではなく国体の全体像が出たのではないかな。
- ・記録を網羅しながら、ところどころに話題のトピックを入れて繋げていく工夫があり成功していたと思う。
- ・「みんなの国体」とは、出ている選手だけではなく県民みんなの、もしくはここに集まって頂いた日本全体の国体だという意味では非常に良かった。
- ・余韻に浸る感動が薄かった。
- ・あれもこれも伝えたいという思いからボリューム感たっぷりだったが、一つ一つの要素の味が薄かった。
- ・リオデジャネイロオリンピック選手の特集があっただが、オリンピック選手は目に焼きついているので、その分岩手県人を取り上げてほしかった。

・各県選手を応援するために小学生が描いた旗など、裏方をもっと取り上げて欲しかった。

・クレール射撃の選手がパン屋さんに、盛岡市の職員が相撲競技へと移っていく映像の編集に工夫があり楽しめた。

・心に残る選手が、番組を見る人それぞれ違うので、もっと他の選手も見たい、聞きたいと思う余韻が残った。

・番組を見て感激した。岩手の選手のストーリーが盛り込んであり、リオ五輪選手のコーナーのところも岩手の選手を入れたらなと思った。この番組のDVDを図書館などに設置し、手軽に見られるようにしてもいいのと思った。

6. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置

特になし

7. 審議機関の答申意見概要を公表した場合におけるその公表内容、方法及び年月日

※平成28年11月16日(水) 産経新聞 東北版

※平成28年11月26日(土) 午前4時12分から4時15分まで
「めんこいテレビ番審リポート」として放送

※据え置き書類を作成し、本社受付に置き一般の人々が自由に閲覧できるようにした

8. その他の参考事項

特になし

※次回は、平成29年1月17日(火)12時より 当会場にて開催予定です。